



### 「思い通りにならない」

慈光照護のもと、門信徒の皆さまにはますますご清祥にお念仏ご相続のことと慶賀に存じあげます。

お寺のブログではすでにお知らせしていますが、西光寺坊守である母が白楽荘の特別養護老人ホームに入所させていただきました。先月10日に退院したときにはほとんど力も入らず、ベッドから車椅子への移乗などに任職の腰にたいへん負担がかかり、これはもう家での介護は無理だ……と思つたのですが、入所までの一ヶ月の間にかなり以前の状態にまで回復し、足に力を入れてくれるようになりました。新型コロナの感染者も8月にはたいへんなことになっていて、もし施設で感染者が出たらデイサービスにも行けない、任職が感染したら母をどうする……と悩みましたが、この寺報を書いている9月の下旬には10分の1近くになつています。これならまだ在宅で介護できるかも？と思いましたが、すでにもうお願いしてしまつて今さらやめますとも言え

なくなつてしまいました。ついに任職は一人暮らしになつてしまいました。入所後に2回面会にも行きましたが、感染防止対策の徹底ということで、私たち面会者は建物の外から、

ガラス越しに母の様子を見ることしかできませんでした。動物園の動物を見ているようです。しかも一週間に1回10分限定です。10分は短いと思いましたが、ほぼ見ているだけでは長すぎると思いました。早くコロナが収束するか、ワクチンパスポートで接種した人には面会を再開してほしいです。と思つていたら、越前市の施設でブレイクスルー感染が起こり32人も感染者が出ました。みんなワクチンを打つているので感染しても気づきにくいとか……。なんとということでしょう。ここまで広がらないとわからないとは。

仏教ではお釈迦さまが四苦八苦(生老病死の四苦、愛別離苦、怨憎会苦、求不得苦、五蘊盛苦)を説かれています。私たちが生きていくということとは、思い通りにならないことをなんとかやりくりしていくということだと思えます。お釈迦さまの時代からなんにも変わっていないどころか、グローバル化や情報化によつてますます苦が増えているのではないのでしょうか。感染症は瞬く間に世界に広がり、医療の発達によつて治る病気はいいのですが、治らない病気でも辛い治療が長く続き、健康とはいえない状態で長生きしなくてはならないようになりました。巷では次から次

## 報恩講にお参りください。

### 10月16日(土) 昼二時・夜七時

へとさまざまな新製品が発売されて物欲を刺激され、それが手に入れられない苦しみを得ることになりました。また、SNSなどで問題になつた誹謗中傷などでも、これまでは自分と関わりのある身近な人にしか苦手(嫌い)な人がいなかったのに、直接関わりのない人にまで怨みや妬みなどから攻撃するということが起こっています。自分とまつたく同じ価値観を持った人などいないと思えます。そのことを受け入れて生きるのが肝要なのですが、現代は『個性尊重』とか『多様性』と綺麗事を言いながらその実自分とは違う人たちを排除しているのではないのでしょうか。

娑婆(堪え忍ぶところ)に生きる私たちは、思い通りにならない世の中を、思い通りにならないままに生きることにしかできません。阿弥陀如来は、「思い通りにならないままでもいいんだよ」と、悩み苦しむ私をそのまま抱きとってくださいます。長いようで短いこの人生の行く先は阿弥陀さまにおまかせして、心静かに日々を送りたいと思つていきます。

## 「報恩講にお参りください」

日	10時〜	14時〜	19時〜
16日 (土)	大速夜 報恩講作法 法話二席	初夜 初夜礼讃 御伝鈔拝読 法話一席	

福井市教應寺住職

ご法話

本願寺布教使

奥田 順誓師です。

今年は諸般の事情により、西光寺の報恩講は一日のみの厳修になります。申し訳ありません。今のところ、この日程は今年のみというつもりでおります。大速夜にはお参りのみなさまにお齋(お弁当)をお分けいたします。何度も申しますが、報恩講は私たちに阿弥陀如来の救いをお示しくくださった親鸞聖人の御恩に報いる、浄土真宗で最も大切な法要です。万難を排してお参りください。もちろんさまざまなお事情でお寺に来られないご門徒さまがいらつしやることは承知しておりますが、西光寺では春の彼岸会、夏の永代経、秋の報恩講、冬の御正忌をお勤めしております。月参りにはお参りさせていたただいていても、お寺にはここ何年も一度もお参りされていない方もいらつしやいます。お骨になってからお寺に来られても遅いですよ。ぜひ『今・ここ』の仏法に遇つてくださいな😊。

## 「御本尊は本願寺から」

このたびご縁があつてお葬式を執り行わせていただいた林さんが新しいお仏壇と御本尊をお迎えしました。御本尊をお迎えしていただくときには本願寺から下付していただくことを強くお勧めしています。中央の阿弥陀さまの掛け軸には必ず裏面に『方便法身の尊形』と書かれてはいるはずですが、これから御本尊をお迎えされる方は仏具屋さんで購入される前に住職にご相談ください。きちんとしたお仏壇屋さんならお寺に相談するように言つてくださると思います。



## 「お知らせいろいろ」

### ■敬弔

令和三年八月五日

釋由妙 林 由美子様 (水居)

生前のご功労を偲び心より哀悼の意を表します。

### ■+メッセージが使えます。

住職の携帯電話は、UQモバイルという、いわゆる格安携帯の会社で運用していますが、この9月から+メッセージが使えるようになりました。これまでSMS(ショートメッセージ)でご連絡

いただいていた方は70文字ごとに3円の別料金がかかっていました(電話回線を使っているため。これはカケホーダイにしてもかかりません)。+メッセージならインターネットの容量内なら追加料金はかかりませんし、写真などのメディアも送れます。スマートフォンをお使いなら、住職の電話番号だけで送れますので、アカウントを取得したりする手間も省けます。どうぞご利用ください。

### ■非通知からの電話には出ません。

これまで住職は番号非通知の電話にも出ていました。なぜなら、ご門徒さままで非通知にかけてこられる方がいらつしやつたからです。理由はわかりませんが、多分そういう設定になっているのではないかと思えます。ところが最近、非通知の迷惑電話(出るとすぐ切れる)がかかってくるようになりました。気持ちが悪いですので今後は非通知からの電話には出ないでおこうと思います。どうか住職への電話には番号通知でかけてください。

### 住職LINE



住職携帯 090-8697-7902

メール soichiro4989@gmail.com

ホームページ 2913923152.com